

ニッキー・ヘイデン選手の訃報について

2017年5月17日、イタリアのリミニ近郊で自転車のトレーニング中に交通事故に遭われたニッキー・ヘイデン選手が、懸命の治療の甲斐なく現地時間の5月22日19時9分にお亡くなりになりました。

ニッキー・ヘイデン選手は2003年からMotoGP世界選手権に参戦を開始し、2006年には同クラス世界チャンピオンを獲得されました。2015年までツインリンクもてぎでの日本グランプリに出場を続けてこられました。また昨年は鈴鹿8時間耐久ロードレースにも参戦するなど、当社施設に訪れる多くのモーターサイクルファンを魅了してくれました。

ここに謹んでお悔やみを申し上げるとともに、心より哀悼の意を表します。

株式会社モビリティランド

取締役社長 山下 晋

「この度の訃報に接し、深い悲しみを感じています。

ニッキー・ヘイデン選手は、2003年からの長きにわたりMotoGPクラスで活躍され、毎年素晴らしい走りでもてぎを訪れるMotoGPファンを楽しませてくれました。また、昨年の鈴鹿8時間耐久ロードレースにも13年ぶりに参戦いただき、8耐ファンに世界チャンピオンの走りを見せてくれました。ニッキー・ヘイデン選手のこれまでの多大なる活躍と功績に感謝し哀悼の意を表しますとともに、ご家族に対して心からお悔やみを申し上げます」